

まんてん

9月号

平成30年9月3日(月)



新しいスタートをきろう!

夏休みが終わり、いよいよ2学期がスタートしました。こんがりと日焼けした子どもたちの顔を見ると、充実した夏休みを送ったことが伝わってきました。新しいことにチャレンジしたり、様々な経験をしたり、それぞれに有意義な日々を送ったことと思います。

さて、2学期は運動会、マラソン大会と大きな行事が続きます。その中で、子どもたちには高学年として自主性や責任感をさらに身に付けていてほしいと思います。ご家庭でも持ち物、体調管理等でのご協力をよろしくお願いいたします。

< 9月の行事予定 >

- 3日(月) 始業式、給食開始、口座振替日、4限まで
交通安全指導・グッドマナーキャンペーン(～10日)
生活目標チャレンジウィーク(～10日)
- 4日(火) スクールカウンセラー来校 9:00、夏休み作品展(～7日)、着衣泳 3限
- 5日(水) ALT指導(2限5-1、4限5-2)、運動会係打ち合わせ 6限
運動会特別時間割開始
- 7日(金) パワーアップタイム、ALT指導(1限5-1)
- 10日(月) 応援練習 3限
- 11日(火) スクールカウンセラー来校 13:00、児童会種目 3限
- 12日(水) ALT指導(2限5-1、4限5-2)、運動会係打ち合わせ 6限
クラブ日課、開閉会式練習 3限、貸し出し図書返却日
- 13日(木) 児童会種目練習 3限、図書館使用不可(～25日、システム構築及びデータ登録)
- 14日(金) 運動会準備 5・6限、開閉会式練習 3限
- 15日(土) 運動会、引渡し訓練
- 18日(火) 振替休日、運動会予備日
- 19日(水) ALT指導(4限5-2)、どんどんカード配付
- 20日(木) 掃除場所交代 13:15～
- 21日(金) 月曜日課、ALT指導(1限5-1、4限5-2)、体重測定
- 25日(火) なかよしランチルーム給食(～27日)、スクールカウンセラー来校 13:00
掃除なし日課、衣替え移行期間開始(10月9日移行完了)
- 26日(水) ALT指導(4限5-2)、委員会 6限、どんどんカード回収
- 27日(木) 代表委員会
- 28日(金) ALT指導(3限5-2、4限5-1)、パワーアップタイム
ズック持ち帰り、月末大掃除 13:15

お知らせとお願い

① 生活目標「あいさつの輪を広げよう」

9月3日（火）～10日（月）までの期間をチャレンジウィークとし、学校全体であいさつの輪を広げられるように取り組んでいきます。広げる先は、クラスのみならず、他学年や先生、そして地域の方々や来校者に…です。ぜひご家庭でも、元気なあいさつができるよう声をかけてあげてください。

② 夏休み作品展について

9月4日（火）～9月7日（金）の8時～18時まで（7日のみ8時から～12時まで）ランチルームで夏休み作品展を行います。子どもたちが夏休みにがんばった作品が並べてありますので、ぜひご覧ください。

③ 体調管理について

日中はまだまだ暑い日が続きます。また、長い休み明けのため、学校生活のリズムをつかむまで体調がすぐれないこともあると思います。疲れが残っているとけがをしやすかったり、体調を崩したりします。元気に学校生活を送れるように、早寝・早起き・朝ご飯など、ご協力をよろしくお願いします。

④ 運動会の練習について

運動会練習は、暑い中で行うこともあります。練習期間中、たくさん汗をかきますので、タオルを持たせてください。体操服の洗濯が間に合わない場合は、白いTシャツの着用も可能です。また、水筒（水かお茶・スポーツ飲料をうすめたもの）やクールバンドを持って来ても構いません。ハーフパンツは学校指定のものをご使用ください。



本番の服装は半袖の体操服（下着は白の無地）・ハーフパンツ・白い靴下（スニーカーソックスは不可）・運動靴・赤白帽子（記名・ゴムひもの確認をお願いします）になります。また、熱中症予防のため、水筒に十分な量の水分を入れ、首にタオルを巻いたりするなどの対策をお願いします。休憩時の水分の補充もできます。運動会の日程やプログラムなどは後日お知らせします。

⑤ 図書館の利用について

図書館の所蔵データ登録及び貸し出しシステム構築のために13日～25日まで図書館の利用ができなくなります。ぜひ、家から読みたい本をもって来るように声をかけてあげてください。

⑥ 着衣泳について

9月4日（火）3限に着衣泳を予定しています。着衣泳とは水着の上に服を着てプールに入るものです。「もしも、遊んでいるときに水中に落ちてしまったら」という場面を想定して学習をします。命を守るためにはどのような行動をすべきなのかを学びます。この学習に際しまして、濡れてもよい長袖、長ズボン（洗濯した物）、靴を使用したいと考えております。また、様々な物が救助用具になることを実感するために、ペットボトル（1.5L以上）も使用します。ペットボトルに関しては、こちらも用意致しますが、もしご家庭にあるようでしたらお子さんに持たせてください。